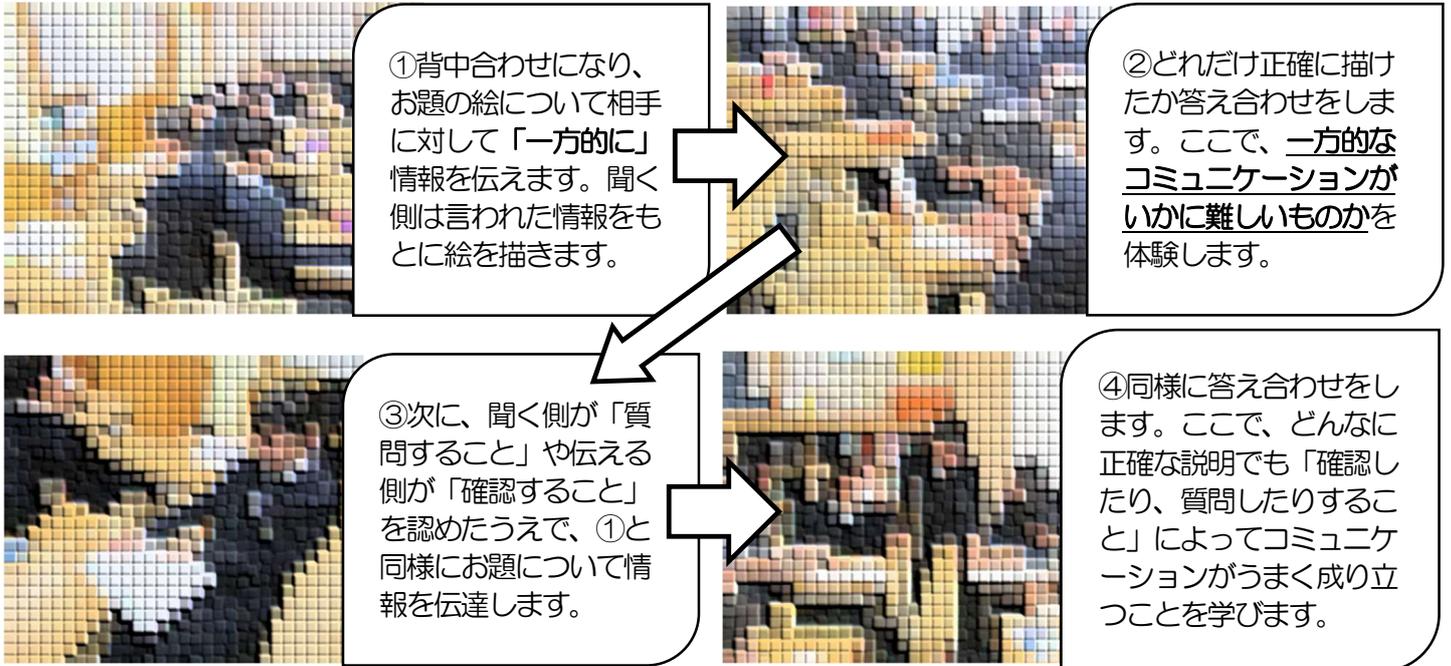




「ある日の授業風景～SSTを学ぶ～」

3月4日（火）の道徳の授業風景を紹介します。これまでは、いじめ防止や人権について扱うことが多くありました。しかし、いじめ問題や対人関係のトラブルは「言葉」が要因となって起こることが多くあります。「言葉足らずで相手に誤解を与えてしまった」「行き過ぎた言葉を使ってしまった」など、いわゆるコミュニケーションがしっかりとれていればこんなことにならなかったのに…。と感じた経験はないでしょうか？このように他者と適切にかかわる方法や、集団の中で自分らしく生きる方法を身に付けるための学習を「SST（＝ソーシャルスキルトレーニング）」と呼びます。トレーニングと言うとスポーツでのトレーニングのように、いかにも苦しそうなイメージを抱く人もいるかも知れませんが、SSTではゲームやロールプレイ（＝役割分担し演技すること）を通して楽しくスキルを身に付けていくことを前提としています。

今回は2年1組で行われた、SSTにかかわる道徳の授業風景をご紹介します。



《双方向のコミュニケーションで重要なこと》

伝える側は…

伝えたい情報や想いを、きちんとわかりやすく伝えることが重要。

受け取る側は…

伝える側の話の内容やその意図を、きちんと理解することが重要。

来週の予定

日にち	曜日	内容
10日	月	50×6 ①学活「合唱練習」 ②～⑤通常授業 ⑥「礼法指導」
11日	火	50×6 ①～④パラスポーツ ⑤通常授業 ⑥「三送会練習」
12日	水	50×6 ①～④通常授業 ⑤⑥「三送会」
13日	木	50×5 ①～⑤通常授業
14日	金	50×6 ①～⑤通常授業 ⑥「卒業式全体練習」